

## 「介護記録の重要性」

社会福祉法人にんじんの会 理事長  
N P O 法人ケア・センター やわらぎ 代表理事  
石川 治江

- 1 「介護」とは
- 2 「介護サービス」の特徴
  - ・サービスの受け手は良し悪しを評価しにくい
  - ・サービスの結果が形や数字に残らない
  - ・サービスの結果はサービスの提供と同時に生じる
- 3 観察の重要性
  - ・利用者の変化を見る、知る、サービスにつなげる
  - ・行動からわかる観察の力
  - ・観察が記録化され次工程へつながる
- 4 「記録」は何のために書くのか
  - ・読まれるための記録である
  - ・リスクマネジメントの一環である
  - ・サービス提供者の支援の証し
  - ・介護の質を守る、法律を守る、提供者の身を守る
  - ・情報の共有化のため
- 5 記録の種類（例）
  - ①個々の利用者的心身の状態とケアの記録
    - ・ケース記録
    - ・看護記録
    - ・相談記録
  - ②介護サービスごとの記録
    - ・排泄状況表
    - ・水分摂取表
    - ・入浴記録票
    - ・リハビリ記録
    - ・余暇活動記録
    - ・検食簿

- ・体位交換表
- ・理美容チェック表

③業務の実行の記録

- ・浴室点検表
- ・居室環境チェック表
- ・温湿度表
- ・業務日誌
- ・会議議事録
- ・車いす点検表

④マネジメントの記録

- ・教育訓練記録
- ・事故報告書
- ・ヒヤリハット
- ・苦情対応報告書

6 記録の機能—サービスの質を担保しうる記録

- ・利用者の変化（時系列による記録—観察記録）
- ・利用者から得られた数値と傾向（データ化されるべき記録—数値記録）

7 文体と専門用語について

- ・わかりやすい文体（である調）で書く—公式文書
  - ・わかりやすい言葉（回りくどい言い方はさける）
- 質問：専門用語の使用についてどのように考えるべきか

8 リスクマネジメントとしての記録

- ・法的義務・倫理的責任としての記録
- ・書いてはいけない
- ・書かなくてはいけない
- ・やってはいけない（先付け記録、まとめ書き）
- ・記録改ざん・修正はできないようにする（黒か青のペンをつかう、修正液は使わない、修正する場合は横線2本引きサインか捺印、吹き出し、矢印はダメ、余白はダメ、記入しない項目は斜線）

9 介護記録をチェックする視点（サービスの質を担保するために）

- ・客観的な視点で記録の内容を点検する
- ・記録の基本原則4W1Hの視点で点検する  
(誰が、何を、いつ、どこで、なぜ・どうして、どのように)
- ・あらさがしチェックはしない
- ・「どうしてこのような記録を書いたのか」その介護職の気持ち状況をイメージして点検する
- ・良い記録は共有する

10 記録のフォーマットについて

- ・主観的情報
- ・客観的情報
- ・アセスメント
- ・プラン
- ・その他必要な情報（担当者は考える）

11 個人ワーク

- ・事例1：夕食時、「俺はもう食べた。この食事は若い奴らが置いていったものだから、返さなきゃいけないんだ」と主張される。職員が「Fさんはまだ食べていませんよ」と言っても聞き入れられず、「伊藤さん（仮名）に話をするから一緒にきて」とおっしゃる。職員はフロアを離れることができないとお話しすると、「そう言ってみんな逃げるんだ」と立腹される。このままでは服薬もできないため仕方なく他の職員と相談の上、伊藤施設長に電話連絡して事情を説明し、指示を仰ぐ。すぐに施設長が来てくださり、Fさんを説得してくださる。お二人の間で「半分だけ食べてお薬を飲むという約束」が交わされた模様で、納得した様子で召し上がられた。F氏の食事が終わるまで施設長がフロアに居てくださったので、大変助かった。
- ・事例2：排泄後、居室での手洗い時、職員が蛇口に手をかざしてお湯を出しながら車いす上の氏の身体を前掲させて、手を洗って頂く。その後タオルを取り手を拭いてもらった時、タオルをこちらに渡し、「おたくは？」とおっしゃる。職員の手も濡れていたので、同じタオルを使って拭いてもいいよ、という思いがけなく優しい心づかいに、思わず笑顔がこぼれた。
- ・事例3：就寝後すぐ離床されフロアにて過ごされていた氏にホットカルピスを提供。笑顔で美味しいと話され全量摂取。今回のことより温かくて甘い物を好まれる傾向が見られる。但し日頃からおやつ時などに提供しているコーヒー、紅茶の摂取はあまり良好ではない。

12 質問1：入居系の施設の記録は同じフォーマットでよいか

質問2：施設サービスと在宅サービスの記録は同じでよいか

質問3：障害者ケアと高齢者ケアの記録は同じでよいか

13 NPO法人ケア・センター やわらぎ、社会福祉法人にんじんの会について

- ・日本で初めての24時間365日の在宅サービスの実施
- ・契約による24時間のサービス提供
- ・地域を限定しないサービス提供
- ・イチゴシステムの開発
- ・現在、山梨県から杉並区まで11拠点で特養、老健、G H、デイサービス、包括支援センター、訪問看護ステーション、訪問介護、居宅など展開（職員数約680名）
- ・ISO 2000 在宅系福祉サービスで認証取得

## 法人概要

### 1 沿革

- 1981年4月 障害者と共に立川駅にエレベーター設置運動開始
- 1987年10月 非営利の民間団体として立川市にケア・センターやわらぎ設立  
24時間365日の在宅福祉サービス提供・地域を限定しないサービス提供の開始
- 1989年3月 訪問看護サービス開始
- 1991年9月 国分寺事務所開設
- 1994年11月 「ケース管理業務支援情報システム」(通称 i c h i g o システム)の開発
- 1995年8月 国分寺事務所にてデイサービスセンター開設
- 1996年9月 日野市神明事務所開設、日野デイサービスセンター開設
- 1997年 8月 立川駅に5基のエレベーターが設置される  
「社会福祉法人にんじんの会」設立
- 1999年10月 i c h i g o システムが「情報化月間推進会議議長賞」(総務省、郵政省、科学技術省、通産省等)の表彰を受ける
- 2000年1月 「特定非営利活動法人格」内閣府取得
- 4月 介護保険指定事業所取得、「24時間コンビニデイ」開設  
「心のうろこ落としましょ」毎日新聞へ連載、「介護はプロに、家族は愛を」出版
- 10月 山梨県上野原事務所開設
- 2001年1月 「24時間コンビニデイ」の撤退
- 3月 I S O 9 0 0 1 を4事業で取得(訪問介護、訪問看護、デイサービス、ケアプラン)
- 11月 「ホームヘルプサービスの危機管理」ビデオ企画編集(中央法規出版)
- 2002年4月 やわらぎ・にんじん協議会 研修センター開設
- 10月 国分寺事務所移転、デイサービスセンターの拡張
- 2003年4月 I S O 9 0 0 1 : 2000年版への移行審査、拡大審査の認証取得  
支援費制度の施行を受け、精神、難病、身体障害者の居宅介護事業を開設
- 5月 立川事務所移転、デイサービスセンター開設  
本部事務所開設、やわらぎ・にんじん協議会 研修センターの拡張  
日野事務所の閉鎖(関連法人へ事業移管)
- 2005年1月 東恋ヶ窪事業所、デイサービスセンター開設
- 8月 西立川事業所、グループホーム、ショートステイ、デイサービスセンター、複合福祉施設開設、訪問美容サービスやわらぎ開設
- 2007年12月 法人本部事務所、やわらぎ・にんじん協議会 研修センター移転
- 2011年4月 社会福祉法人にんじんの会老人保健施設「健康ひろば」開設  
9月 " 「にんじん上野原」開設
- 11月 社会福祉法人にんじんの会「にんじん万願寺」開設
- 5月 「やわらぎ健康の駅」開設
- 2012年11月 やわらぎ25周年、にんじんの会15周年記念祝賀会

## 2 事業概要

- (1) 在宅福祉に関する啓発事業
  - ・やわらぎ通信の発行
- (2) 研修および人材育成
  - ・訪問介護員初任者研修事業
  - ・介護福祉士資格取得への支援
  - ・コーディネーター養成および育成
- (3) 在宅福祉サービス向上のための調査、研究開発および情報収集、情報提供
  - ・ケアマネジメント研究会
  - ・サービスアセスメント様式の研究、開発
  - ・福祉サービスの管理システムの開発
- (4) 有償福祉サービス事業
  - ・ホームヘルプサービス
- (5) 介護保険指定事業
  - ・ホームヘルプサービス、デイサービス、居宅介護支援事業、グループホーム等

## 3 NPO 法人ケア・センターやわらぎ事業所案内

- ・本部事業所、西立川事業所（本部、グループホーム、ショートステイ、デイサービス）  
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-31-23  
TEL : 042-526-2207 FAX : 042-526-2208
- ・立川事業所（ホームヘルプサービス、デイサービス、研修事業）  
〒190-0022 立川市錦町2-6-23 小川ビル1階  
TEL : 042-523-3463 FAX : 042-523-6842
- ・国分寺事務所（ホームヘルプサービス、デイサービス、居宅介護支援）  
〒185-0012 国分寺市本町4-1-2 エスポワール花澤台1階  
TEL : 042-327-0417 FAX : 042-327-0415
- ・健康の駅（デイサービス）  
〒185-0014 国分寺市西元町2-16-34  
TEL : 042-322-7706 FAX : 042-322-7708

## 4 社会福祉法人にんじんの会事業所案内

- ・法人本部
- ・西恋ヶ窪にんじんホーム（特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス）
- ・にんじん健康ひろば（介護老人保健施設、ショートステイ、通所リハビリステーション）
- ・にんじん立川（訪問介護、ケアプラン）
- ・立川市中部たかまつ包括支援センター
- ・にんじん玉川上水（デイサービス、訪問介護）
- ・にんじんホーム万願寺（グループホーム、デイサービス、訪問介護、ケアプラン）
- ・にんじんホーム上野原（グループホーム、デイサービス、訪問介護、ケアプラン、訪問看護ステーション、小規模多機能型居宅介護）
- ・にんじん荻窪（デイサービス、ケアプラン、配食サービス）